

⑩ 最終課題に向けて

『いびつ』と『ならでは』こそ！！

★ 最終課題に向けて。

自作を例にして、ネタ・アイデアを、どうやって広げ、発展させて、作品化するかを解説。

★ 総まとめとして。

常に、結末から考え、さかのぼって、伏線を張る。

最大公約数の罠に陥らないように、ならではの内容を意識する。

★ そのためには、『いびつ』であることを恐れないこと。

迷っても、建築設計図たる構成をきちんと作っておけば、そこに戻ればいい。

★ テーマやメッセージなどは、あとからいくらでも出て来るので自然に任せる。

最初から捉われると、ストーリーも人物も世界観も、豊かにならない。
『ならでは』の表現にならない。

★ テーマやメッセージより、まずは魅力的なキービジュアル、キーワード、キーパーソンを掴まえ、イメージをふくらませて、構想を練りあげること。

ストーリーができるころには、
必然的にテーマやメッセージが出て来るはず。

★ 最終課題

『嘘』というモチーフで、800字の短編小説を書いて、提出。